

## 第 6 回 旧北上川河口かわまちづくり検討会

「第 5 回 旧北上川河口かわまちづくり検討会」の結果に基づく地区別ワーキング検討概要  
及び平成 29 年度に開催された市民部会で上がった意見について



国土交通省 北上川下流河川事務所



石 巻 市



# 1 「第5回 旧北上川河口かわまちづくり検討会」(H29.7.7) 以降の各種会議の開催状況

## 【検討会・地区別ワーキング】

- ・各施設（階段・坂路・親水施設等）の基本形状
- ・今後の整備の進め方 等

- (1) 全区間共通事項**
  - ・水辺の安全対策（ほか細部形状について）
- (2) 南浜・門脇2・3丁目地区**
  - ・課題の抽出、今後の進め方
- (3) 中央・門脇1丁目地区**
  - ・施設配置デザイン 等
- (4) 川口・湊地区**
  - ・河川堤防と防災緑地1号（二線堤）合流部の整備について
- (5) 不動・八幡地区**
  - ・親水テラスデザイン案 等
- (6) 住吉・大橋地区**
  - ・整備内容検討案 等
- (7) 井内・藤巻地区**
  - ・全体計画、親水テラスデザイン案 等



地区別ワーキング



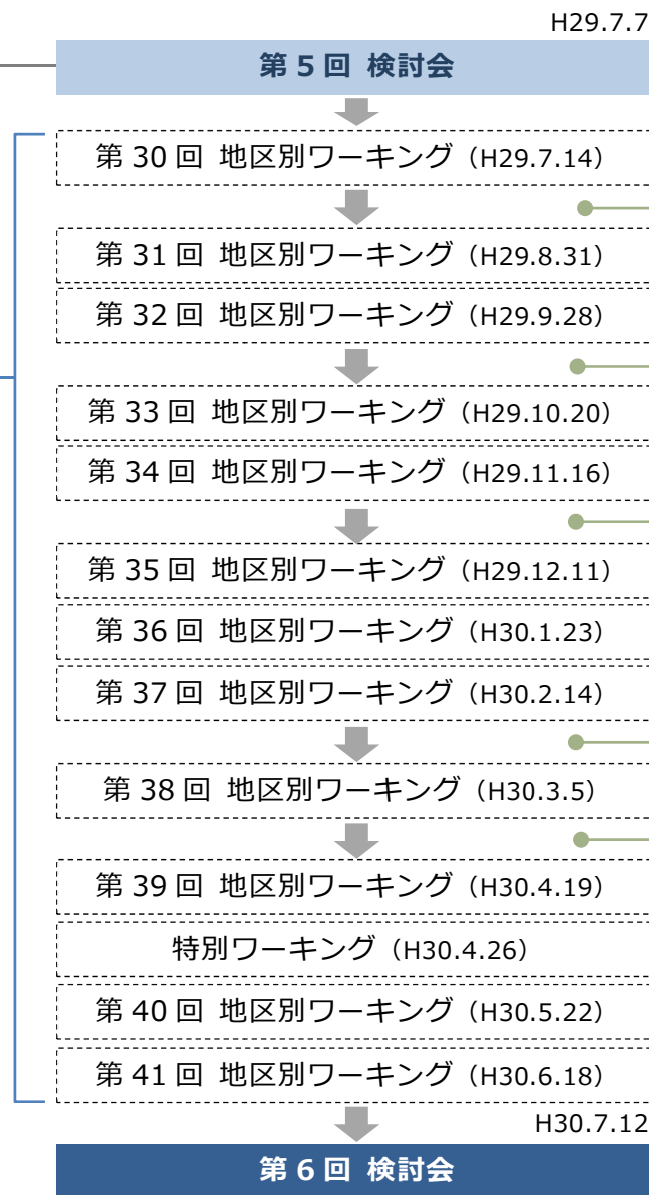
地区別ワーキング



施工時の確認



現地での確認・調整



## 【市民部会】

- ◎各地区の状況報告
- ◎空間の利活用に関するイメージ増進と、利活用の際のルールに関する意識の醸成

川口・湊地区市民部会  
「かわ湊の会」  
参加者：15名 (H29.7.23)

住吉・大橋地区市民部会  
「住吉大橋チルドレン」  
参加者：16名 (H29.10.14)

中央・門脇地区市民部会  
「川と未来の会」  
参加者：13名 (H29.11.23)

井内・藤巻地区市民部会  
「かっぱの会」  
参加者：27名 (H30.2.18)

南浜・門脇2・3丁目地区市民部会  
「舟だまりの会」  
参加者：20名 (H30.3.20)



現地見学



ワークショップ

## 【ミズベリング石巻】

平成29年6月17日

水辺で落語



平成29年7月7日

水辺で乾杯



平成29年8月20日

北上川フェア

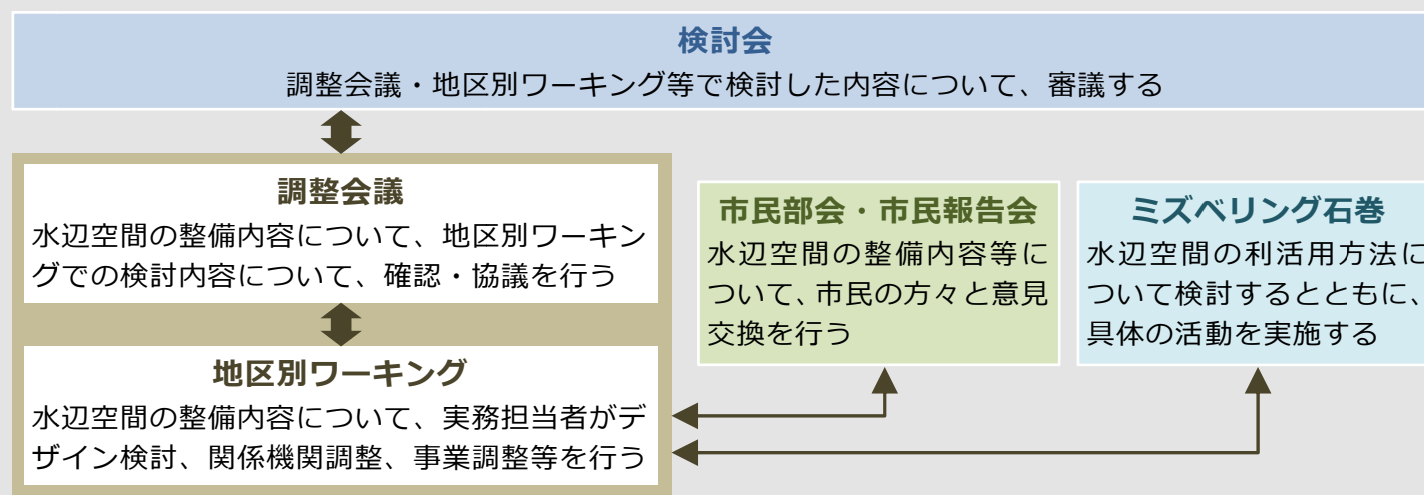


平成30年5月19日

みずバマルシェ



## 旧北上川河口かわまちづくり検討体制





## 2 地区別ワーキングでの検討概要（第5回検討会以降）

回・開催日	主な議題	検討概要
第30回 H29.7.14	①市民部会について ②中央11番地区の堤防一体空間排水処理 ③中央、不動地区の法面腰掛け	・No.36 付近親水テラスの捨石の形状を修正する ・中央14・15番地区川表側階段の最後の一段が、夜間に見えづらいため、手直しを検討する
第31回 H29.8.31	①サイン計画 ②交通広場前の地盤部構造 ③中央14・15番地区川表階段の最下段部 ④住吉小学校前の干潟空間 ⑤海岸堤防構造区間の修景護岸	③注意喚起として最下段にブロックを追加する ④ヨシの生育等を想定する必要はないため、水制工を見直す（縮小） ⑤波の影響や堤防の規模を鑑み、消波ブロック（テトラポット）による護岸とする
第32回 H29.9.28	①中央地区川表側法面への腰掛け設置 ②中央地区交通広場前法面処理 ③湊地区親水テラスの安全対策 ④樋管周りの安全対策 ⑤テラスの舗装デザイン ⑥住吉小学校前の干潟空間	①中央二丁目11番地区前、交通広場前への設置を検討する ②法尻の擁壁は、交通広場側からの圧迫感を考慮して、800～1,000mmで納まるようにする ③縁の部分を目立たせるデザインで注意喚起を行う ④笠コン天端に石を置き、車輪等の逸脱、注意喚起等に配慮した形状とする
第33回 H29.10.20	①サイン配置の考え方 ②川口・湊地区二線堤と河川堤防接続空間の整備 ③樋管および親水テラスの安全対策	②天端の平場は広げる方向で最終的な形状を案出する ③樋管部は、比高H=1,500以上ある場合は転落防止柵を設置する ③親水テラスは、縁部をコンクリートの洗い出し処理で目立たせる（基本的に全箇所を実施する）
第34回 H29.11.16	①川口・湊地区の二線堤と河川堤防接続空間の基本計画 ②中央・門脇一丁目市民部会 ③門脇二丁目の坂路 ④樋管周りの安全対策 ⑤住吉・大橋地区の整備 ⑥テラスの修景目地	①広場の斜面を5%から8%へ変更し、平場空間を広くした形状とする ③区画道路の交差点付近から上流側へ上る形状で検討する ④樋管、樋門周りの転落防止柵設置位置は、樋管の形状ごとに3パターンの考え方をを用いる ⑥中央地区、住吉神社、井内地区で修景目地を入れる
第35回 H29.12.11	①交通広場前の検討状況 ②かわまち地区トイレ設置の検討状況 ③井内・藤巻地区堤防法線の見直し ④法留ブロックの形状 ⑤船舶接岸区間テラス高の留意事項 ⑥門脇地区の階段 ⑦樋管周りの安全対策 ⑧住吉小学校～神社までのテラス	①川裏側法面は1枚法とし、法尻擁壁部の上部に植栽を施す ⑤船舶接岸区間の設計・施工は水準点改訂前の値を進めるが、地盤の隆起が確認されたため、テラス高をT.P.+1.7m→T.P.+1.4m（水準点改訂前）とする ⑦転落防止柵は、アルミ製、縦棧のシンプルな形状とし、色はアーバングレーを基本に現地で確認する ⑧車両の通行を考慮せずに親水性を高める工夫を行う ・中央一丁目川裏側の施工済み階段は、自転車押上げ部分の形状を改善する

回・開催日	主な議題	検討概要
第36回 H30.1.23	①井内・藤巻地区の全体計画、山付区間下流側天端広場および上流側テラスのデザイン ②交通広場前 下流側端部形状 ③住吉・大橋地区の整備 ④堤防川表法尻～テラス部の横断形状	①テラス部は、自転車は通さないこととする ①最上流部の石碑群周辺は現状を残して必要以上に手を加えないこととする ①山付区間上流側テラスのかわどは、既存のものが残る場合は当該箇所になかなかわどは設置しない ②土羽で擦り付ける案とする ④法尻部に縁石ブロックを用いて下段で緩やかに擦り付ける形状とする
第37回 H30.2.14	①中央地区の交通広場前 ②門脇地区の堤防坂路取付部 ③井内・藤巻地区の景観設計 ④井内・藤巻地区の市民部会	①高木植栽をアクセントとして景観に変化と彩りを演出する案を基本に検討を進める ②ポンプ場の用地内に動線を確保する ③④下流側端部広場および上流側テラス空間のデザイン案は、市民部会での意見も踏まえて検討する
第38回 H30.3.5	①井内地区 JR石巻橋付近の設計 ②階段整備における留意事項 ③中央地区法面の腰掛け ④住吉地区の整備内容の検討 ⑤石巻中央排水樋管の扉室形状	①嘉明橋は残置する方針とし、捨石等は実施しない ②一般部の階段については、景観面での欠点を改善できるプレキャスト製品を選択していく ②中央地区、住吉神社前などの拠点部では、階段のデザインについて再スタディーを行う ⑤覆土法尻のラインを縦断的に扉室前面に擦りつける、背後は覆土を盛りこぼして被せるなど、施工時の工夫を行う
第39回 H30.4.19	①中央14・15番地区 現地確認結果 ②サイン計画 ③各地区の行程の共有とポイント(最初のマイルストーンなど)	①露出する配管に盛土を行うことはせず、トラロープで工事中であることを明示する ②聴取した意見を踏まえ、各サインを再検討する
第40回 H30.5.22	①樋門操作室建屋のデザイン ②サイン計画	①樋門操作室建屋の壁面、戸はサンプルで確認する ①南浜陸間の建屋、開閉装置は柵や照明などの意匠をワーキングで検討する ②MAP（広域・地区）サインの裏面デザインを決定
第41回 H30.6.18	①中央地区交通広場前の階段 ②南浜陸間のゲート色 ③南浜樋門の階段統合 ④河口部三面張り堤防の右岸縦リブの有無	①自転車等の押上げ部の形状について、利便性等を考慮し、引き続き検討する ②非塗装を基本とする ④直線部を中心に縦リブを設置する



### 3 市民部会での主な意見



#### A. 南浜・門脇 2・3丁目地区「舟だまりの会」 (H30.3.20 (火) 18:30~20:30)

参加者との集合写真

ワークショップの様子

- ・堤防と石巻南浜津波復興祈念公園をつなぐ動線をつくってほしい。
- ・堤防は防災面のみならず、景観面も考慮して整備してほしい。
- ・今の時点で全て決めずに便利に使える余白を残し、完成後も手直しできるとよい。余白をどう活かすかは地域住民の裁量による。そのためにもこのような会を完成後も継続してほしい。

#### B. 川口・湊地区「かわ湊の会」 (H29.7.23 (日) 13:30~16:30)

参加者との集合写真

ワークショップの様子

堤防盛土箇所の現地見学会

- ・平場をもう少し広くしてほしい。
- ・かつての雰囲気、歴史等を伝える看板を設置してほしい。
- ・植栽はオーナー制度を活用するとよい。

#### C. 中央・門脇 1丁目地区「中央門脇 川と未来の会」 (H29.11.23 (木祝) 13:30~16:30)

参加者との集合写真

ワークショップの様子

川沿いのテラスの照明を確認

- ・昔あった渡し船の復活(中瀬にも発着)、川で泳ぐ、貸しボートなど歴史を振り返る工夫したイベントがあるよい。
- ・高齢者や障害者を考慮して休む所や、点字ブロックが必要である。
- ・地震時に対して避難経路を示す看板(夜間でも分かり易いもの)は必要である。

#### D. 住吉・大橋地区「住吉大橋チルドレン」 (H29.10.14 (土) 13:30~16:30)

船に乗って川の中から見学

ワークショップの様子

- ・住吉小学校前の干潟については、できるだけ自然に近い形で、かつ安全に活動できるように整備してほしい。
- ・夏祭りやどんと祭りがやりやすいように整備してほしい。
- ・かわどは昔のように住民による利用・管理がなされないことが想定され、単に同じ形を復元するのは滑るリスク等危険性が高い。

#### E. 井内・藤巻地区「かつぱの会」 (H30.2.18 (日) 18:30~20:30)

参加者との集合写真

ワークショップの様子

- ・稲井郵便局付近(左岸 4.5k)で毎年どんと祭を行うため、3~5m 四方のスペースと、消防車の進入用の坂路を確保してほしい。
- ・夜間の安全対策のため、広場スペースなどに街灯があるとよい。
- ・井内石は濡れると苔が生えて滑るので、注意喚起が必要。



## A. 第3回市民部会 南浜・門脇2・3丁目地区「舟だまりの会」意見とりまとめ

赤字：他地区と共通意見  
青字：本地区の特徴的な意見

- ・月日：平成30年3月20日（火）
- ・時間：18時30分～
- ・会場：門脇東復興住宅
- ・目的：南浜・門脇2・3丁目地区の整備イメージ及び、現在の整備状況の報告  
空間の利活用に関するイメージ増進と、利活用の際のルールに関する意識の醸成

### 復興記念公園についての意見

- ・堤防から祈念公園への動線を作って欲しい
- ・堤防法面や祈念公園へと繋げるような花の植栽
- ・祈念公園に駐車場が多いのはすばらしい

### 利活用方法について（イベントによる利用）

- ・花火大会（無料の栈敷席、屋台）
- ・ツールド東北のスタート地点

### 地域の歴史・文化への想い

- ・恩賜燈を復元、石碑の保存
- ・ツールド東北に向けた石巻の子供たちの自転車愛の底上げ

### 整備についての意見

#### ○利活用のための整備

- ・**トイレ**（仮設含む）
- ・**駐車場、駐輪場**
- ・ゲストバス（マリーナ）最低3つ
- ・**座るところ**（土手斜面に置き石、ベンチ、ベンチ風の階段）
- ・小樽、釧路のようなガス灯（プロムナード）噴水
- ・海浜公園のような遊べる施設
- ・自転車コース（駅から公園へなど）
- ・スロープでカヌーなどが下りられるように
- ・カヌーで遊べるような空間づくり
- ・河口部やまちなかを周遊できるコースを
- ・**余白をつくる**（例えば花火大会など仮設でトイレを置くなど、便利に使える場所、専用道や駐輪場など自転車のための余白）
- ・どこが余白なのかわかるような資料を提示して欲しい。
- ・川開きの灯籠をながしやすくして欲しい（場所の設置）内海橋上流
- ・ランニングやサイクリングのために**河口部のUターンルート**の確保
- ・**コーナーにRをつけて**（自転車で曲がりにくい）

### 利活用方法について

#### ○日常利用

- ・**釣り場、釣り**
- ・**サイクリング**、シェアサイクル（伊達バイク的な）
- ・カヌー
- ・**ランニング**
- ・人が楽しめる人力車・馬車など
- ・**ウォーキングコース、散歩**（堤防の上、テラス）
- ・カラフルな**ライトアップ**
- ・来石者と川や風景を楽しみ、案内や散策に活かす
- ・**砂州の利用**（貝とり等）
- ・地引網
- ・水遊び

### 利活用方法について

#### ○商業利用

- ・屋台、店・飲食店、名物料理
- ・チャレンジ・ショップ

### マリーナについての意見

- ・マリーナの利用料金の設定が大事

### 鎮守大橋についての意見

- ・鎮守大橋（仮）でなく、別の名前に決めて欲しい

### 整備についての意見

#### ○安全性確保のための整備

- ・安全対策（うきわ・階段）
- ・内海橋上流のボート遊びは危ない
- ・**干満の差を考えた水難事故対応**
- ・高潮の時に警報を鳴らすなど周知する
- ・高潮注意報時テラスを歩けるか？
- ・河口部は波が高くてボートは危ない
- ・**自転車と歩く場所、釣りをする場所を色分けするなど明確にする**
- ・河口部をUのターン禁止にして欲しい

### 整備についての意見

#### ○その他整備内容に関する意見

- ・子供たちも遊べる場所に
- ・店がないとお客さんの滞在時間が短くリピーターが来ない
- ・調整池を釣り堀に転用できないか（海水導入して欲しい）
- ・木は時間が経つと手入れが大変
- ・堤防は景観としての役割もあるので、考慮して整備を
- ・堤防が出来ると川が見えない

### 利活用の際に気をつけること

- ・**高潮時のサイン**の設置
- ・このような会を継続することが大事（完成して初めてわかることもある）
- ・**花火のあと清掃活動**
- ・完成後の余白をどう活かすかは、地域の住民次第
- ・植栽は住民が参加できる余地が大きい
- ・固定観念を捨てて、とりあえず行動する。とにかく何かを作る。
- ・公園を自由に活用できるような**ルールづくり**
- ・カヌー等の航路の運用**ルールづくり**
- ・芝張りの注意書き
- ・内側（住民）では活性化に限界がある。外側（お客さん）から何回も来たいと思わせるような工夫が必要
- ・利用と活用を分けて考える



## B. 第4回市民部会川口・湊地区「かわ湊の会」意見とりまとめ

赤字：他地区と共通意見

青字：本地区の特徴的な意見

- ・月日：平成29年7月23日（日）
- ・時間：13時30分～
- ・会場：総合福祉会館 みなと荘
- ・目的：湊西地区親水テラス、河川堤防と防災緑地1号（二線堤）との取付け部 整備案の報告  
空間の利活用に関するイメージ増進と、利活用の際のルール（清掃等）に関する意識の醸成

### 河川空間を使って、やってみたいアクティビティ

- ・ランニング・散歩、サイクリング
- ・釣り場
- ・グランドゴルフ
- ・外でお昼を食べるような空間、川を眺めながら昼食会
- ・バーベキュー
- ・サップ

### 場所への想い

- ・イベントは中瀬・元気いちばで、左岸側は地区住民に愛される施設に
- ・地元で働いている人が使いやすい場所
- ・子供たちに愛される空間にすることが一番重要である
- ・学校から指導されないよう、安全面に対する配慮が必要
- ・夏だけでなく1年中使えるような場所であってほしい



### 整備内容への意見

- ・枯れない樹木を植栽
- ・照明がほしい

### 整備内容への意見

- ・大きな駐車場（100台くらい）の整備や使い方のルールが必要
- ・イベント時の利用を考えると、トイレや水辺が必要
- ・トイレ、水道がないと、利用できないし、人も呼べない
- ・トイレは、駐車場の近くに設置してほしい

### 整備内容への意見

- ・ベンチを多く設置してほしい
- ・かつての雰囲気・歴史等を伝える看板を設置してほしい
- ・地区の来訪者にもわかるようなおすすめルート等を伝える看板を設置してほしい
- ・石巻駅～まちなか～新しい内海橋～堤防・河口まで行って防災緑地で休んで…というサイクリングコースを
- ・安全対策（浮環、スローロープ等）

### 整備内容への意見

- ・斜めな坂だとスポーツが難しいので、平らな部分が必要
- ・平らであれば、BBQでも活用可能
- ・平場をもう少し広くしてほしい
- ・高齢者用のアスレチックを設置

### 整備内容への意見

- ・湊～中瀬～中央を繋ぐ渡し船（昔を思い出す）

### 維持管理に関する市民からの提案

- ・維持管理は、町内会で役割分担するなど体制を作ることで、可能性があるのでは
- ・朝の集まり、月1程度清掃活動を行う
- ・利用者に良心をもって利用してもらう
- ・植栽するなら、オーナー制度を
- ・係留対策を行ってほしい
- ・使った人が掃除ができるように、ごみを処理するよう、マナー啓発を
- ・トイレができれば、維持管理は地域の方々に協力いただくような仕組みを
- ・小学校・中学校父兄を集めて、意見交換を・学校と連携を
- ・トイレ利用に関しては周辺企業にも協力してもらう
- ・地域の方々のキーパーソンになる人を探す



### C. 第3回市民部会 中央・門脇1丁目地区「中央門脇 川と未来の会」意見とりまとめ

赤字：他地区と共通意見  
青字：本地区の特有的意見

- ・月日：平成29年11月23日（木・祝）
- ・時間：13時30分～
- ・会場：石巻中央公民館2階ホール
- ・目的：中央・門脇地区の整備イメージ及び、現在の整備状況と完成予定の報告  
空間の利活用に関するイメージ増進と、利活用の際のルールに関する意識の醸成

#### 利活用方法について

##### ○日常利用

- ・ランニングや散歩等の日課として使える
- ・堤防の上から、川を眺めながらボーっとしたい
- ・散歩、座るなど普段のこと
- ・**堤防上でマラソン、サイクリング**
- ・昔のように、川で泳ぎたい
- ・足湯付休憩所を作って、そこから川を眺める

##### ・釣り

##### ○商業利用

- ・屋台村・朝市などの商業活動
- ・時間帯によって、子供が楽しめたり、また大人がお酒を楽しめるような、異なる空間の使い方をしたい
- ・貸しボート

#### 整備についての意見

##### ○利活用のための整備

- ・マラソンコースで距離が分かるように白線などを
- ・浮棧橋（既存のもの利用も含む）を利用した舟運
- ・**イベント時に利用できる駐車場**
- ・**歴史を振り返られるような工夫（歴史や昔の面影を辿るルート等）**
- ・渡船を復活させる（湊の意見）…門脇に船着場

##### ○休憩施設

- ・**洗い場・水道**
- ・休むところ、元気市場のものを食べられる場所
- ・**トイレ（維持管理も含めて考える）**

##### ○安全性確保のための整備

- ・害獣除けの植栽（彼岸花）
- ・安全対策のための柵
- ・事故（転落）防止の対策として、自転車と歩行者の区分

##### ○利便性向上のための整備

- ・高齢者や障害者向け「点字ブロック」
- ・多言語化された避難路（サイン）・案内板を、さらに夜間でもわかりやすい工夫
- ・利便性を考慮した、インフラ（電気・水道）整備
- ・**施設利用やごみ処理、清掃頻度等のルール**

#### 利活用方法について（イベントによる利用）

- ・アート、音楽、演劇等
- ・それらのためのステージの設置
- ・親子で映画を楽しめるような野外上映会
- ・子ども達が遊んで騒いで、楽しめるイベント
- ・川開きの時の花火大会
- ・**マーケットを活用した朝市（月1回程度）**
- ・**占用エリアを活用した、人が集まるイベント（例えばフリーマーケット）**
- ・**BBQ**
- ・東北初のセグウェイツアー
- ・**地元食材を使った飲食店**
- ・**野外音楽会、水をテーマにしたオブジェの展示会（リポーンアートのような）**
- ・週替わり、月替わりで開催するイベント



#### 利活用の際に気をつけること

- ・大事なことは、歴史を引き継ぐ、担い手、使うのは住民（主役）
- ・住民だけで出来ないことは、サポーター・ボランティアチームに頼ることも大切（例えば、水辺利用のサポーター）
- ・子どもや学校との連携が必要
- ・釣り禁止にしたいが、単に禁止するのではなく **きちんとルールを作る**



## D. 第3回市民部会 住吉・大橋地区「住吉大橋チルドレン」意見とりまとめ

赤字：他地区と共通意見

青字：本地区の特有的な意見

- ・月日：平成29年10月14日（土）
- ・時間：13時30分～
- ・会場：住吉会館
- ・目的：住吉小学校前の整備案の報告及び意見交換と、住吉神社周辺の現在の整備イメージの報告  
空間の利活用に関するイメージ増進と、利活用の際のルールに関する意識の醸成

### 住吉神社前整備への意見

- ・雄島・巻石を復元して欲しい（みずぼらしいので、前のように憩いの場になるように）
- ・雄島にシンボルが欲しい
- ・安全のために島には柵が欲しい
- ・神社付近に日常的な利用者のための駐車場が欲しい
- ・地域で活用するだけでなく、他の地域の人にも来やすいように
- ・住吉神社の裏の一車線の道路が二車線になるなど、交通量が増えると思われるので、安全対策をして欲しい。それに繋がる双葉旅館の前はとても狭いので拡張しないと危険である

### 河川空間を使って、やってみたいアクティビティ

- ・川を渡るターザンロープ
- ・クリスマスにイルミネーション
- ・**灯籠流し** ・スケボー ・**お祭り、どんと祭り**
- ・**サイクリング、マラソン、散歩**
- ・ラジコン（車、舟） ・ボート、泳ぐ
- ・**つり** ・水上さんぽ（サップ） ・花見
- ・水切り ・アスレチック、すべり台、ブランコ
- ・地域の伝統を子供たちに伝承していくために夏祭りなどやりやすい施設があるといい
- ・テラスの活用として、子供からお年寄りまで健康づくりに活用できる施設（散歩、マラソン、車いす用スロープ）があるといい



### 場所への想い

- ・北上川の上中下流などの、交流の拠点になるような場所になれば
- ・家から、堤防上の人と目線が合う高さなのは、安全のために仕方がないが嫌である

### 全体の整備への意見

- ・桜並木や市の木であるツツジがあるといい
- ・木が欲しい
- ・**駐車場やトイレ、水の施設、BBQの施設があるといい**
- ・休憩場所の近くにトイレが欲しい
- ・照明（四阿、階段）が必要
- ・ゴミ箱の設置
- ・かわどは、昔のように住民による利用・管理がなされないことが想定され、単に同じ形を復元するのは、滑るリスクなど危険性が高い
- ・利用にあたってのルールを整えることが必要
- ・歩行者と自転車を分けるルールづくりが必要
- ・経験豊富な、地元の年寄りの意見も交えた物づくりが必要

### 住吉小学校前整備への意見

- ・**ベンチの設置**（住吉小前に花火大会用のベンチ、日向があたるところ）
- ・テラスは干潮になっても、水が残る所を（魚が逃げ込める）
- ・水制工をもう少し出す
- ・干潟空間の前に捨石
- ・**干潟を体験的な学習（生き物観察、川の流れの観察、歴史、防災教育等）に活用できるといい**
- ・**学習の場となるよう、魚が集まる環境づくり、自然に近い形に**
- ・水辺に触れるスペースのすぐ上流に汚水が流れる排水ポンプがある。そのそばで子供たちが遊ぶのはあまりよくないので考慮して欲しい
- ・四阿に壁を作って欲しい（寒さ対策）
- ・安全対策（転落防止柵等）

### 維持管理に関する市民からの提案

- ・ゴミ拾い祭り（ゴミ拾いで競争）楽しみながらやりたい
- ・**維持管理の啓発（掃除、ルール（ボード、サイン）**
- ・干潟の整備について、小学校の子供たちにお願い出来たらと思っていたが、子供が減っている。公園掃除の人にお願いできないか
- ・地域の人々にも維持管理に参加してもらい、生きがいにつながれば
- ・トイレは神社に復旧されるが、さらに新たに作るとなると、維持管理が町内会になるならば必要はないと思う
- ・ヘドロをとりたい



## E. 第3回市民部会 井内・藤巻地区「かっぱの会」意見とりまとめ

赤字：他地区と共通意見  
青字：本地区の特有的な意見

- ・月日：平成30年2月18日（日）
- ・時間：18時30分～
- ・会場：井内会館
- ・目的：井内・藤巻地区の整備イメージ及び、現在の整備状況と完成予定の報告  
空間の利活用に関するイメージ増進と、利活用の際のルールに関する意識の醸成

### 利活用方法について

#### ○日常利用

- ・釣り
- ・舟遊び、船着場を利用してハイキング
- ・キャンプ
- ・バーベキュー
- ・孫や子供達のお遊び場（ブランコやジャングル等の遊具のある親水公園）
- ・テラスで散歩やランニング
- ・牧山でハイキング
- ・川を眺める

### 整備についての意見

#### ○利活用のための整備

- ・テラスを広く整備（どんと祭で利用するため）
- ・上流側の人が多く住んでいる井内西部地区、大瓜井内地区にも下流と同様の公園スペースが欲しい
- ・大栈橋のような展望台があるとよい
- ・水際の捨石の勾配を緩やかにすると安全だが、釣りには不便なため捨石護岸上に張り出したステージが欲しい
- ・船で観光ができるよう、船着場があるとよい
- ・散歩やランニングのための導線を確保して欲しい
- ・現在地や行き先までの距離がわかる案内板の設置
- ・駐車場（10～20台駐車できるスペースが必要。下流側の広場スペースかどんと祭会場の近くに整備）
- ・どんと祭の1日だけでも利用可能な駐車スペース（ポンプ場敷地）が欲しい
- ・ゴミ集積所（上流側の市道と堤防の間の残地を利用）

### 利活用方法について（イベントによる利用）

#### ○かっぱ祭

- ・石碑群スペースは、夏にかっぱ祭の会場として利用するので、手を付けずに残して欲しい

### 整備についての意見

- ・旧真野川の護岸が壊れたままのため、冠水対策をして欲しい（大雨になると家屋が浸水する）
- ・旧真野川について、津波の遡上や台風時の冠水の恐れがあるので、できるだけ早く埋め立てを行って欲しい

### 利活用方法について（イベントによる利用）

#### ○どんと祭

- ・稲井郵便局付近で毎年どんと祭を行うため、坂路の下の川べりに3～5m四方のスペースが必要である
- ・どんと祭の許可申請には消防隊の待機が必要のため、消防車が川表に入れるようにして欲しい
- ・伝統的にやってきたことは、これからも続けていきたい

### 利活用の際に気をつけること

- ・犬の糞で困っているため、マナーの啓蒙やルール作りが必要
- ・マナーの悪い釣り人もいるため、釣り場用エリアを設け、釣り利用の場所を制限する
- ・釣りの利用はよいが、ゴミの始末と安全対策が問題である

### 整備についての意見

- ・夜間の歩行者の安全対策のため、広場スペースなどに照明があるとよい

### 整備についての意見

#### ○安全性確保のための整備

- ・釣り人などを対象とした水際の安全対策として、落ちて上がれるよう石積みの斜面を緩やかにした方がよい
- ・井内石は濡れるとコケが生えて滑るので、注意喚起が必要
- ・子供達の安全を考えて、転落対策（手すり、防護柵の設置）
- ・注意書き等の対応が必要
- ・安全対策のための防犯カメラがあるとよい
- ・川開き祭の花火大会の開催場所が元のように開北橋付近に戻ること想定されるため、混雑時の安全対策を考えておく必要がある

### 地域の歴史・文化への思い

- ・石積護岸を残して欲しい
- ・石積護岸を残す区間をもう少し延ばして欲しい
- ・かわどを点在させる
- ・元々人が住んでいた場所であったことを残すため、藤巻地区の石碑を保存しているので、広場スペースに設置して欲しい
- ・井内石を活かして欲しい
- ・石碑群は、このまま手を付けずに保存して欲しい

### 整備についての意見

#### ○その他整備内容に関する意見

- ・裏山からの土砂・排水対策をきちんとして欲しい
- ・危険箇所があるため、工事の進捗を早めて欲しい
- ・工事の際に通行止めにするなら、迂回路等を設置して欲しい
- ・藤巻地区の県道は地形的に日陰になり雪が融けにくいので、路面凍結対策が必要
- ・捨石をすると魚が戻ってくるのに5年くらいかかる